

「バングラデシュ国低炭素社会実現のためのダッカ配電マスタープラン
策定プロジェクト」の業務受託について

2024年3月8日
関西電力送配電株式会社

当社は、中部電力株式会社（以下、中部電力）および八千代エンジニアリング株式会社（以下、y e c）と共同で、独立行政法人国際協力機構（JICA）から、「バングラデシュ国低炭素社会実現のためのダッカ配電マスタープラン策定プロジェクト」（以下、本プロジェクト）にかかるコンサルティングサービス業務を受託し、本日、契約を締結いたしました。

近年、バングラデシュ人民共和国（以下、バングラデシュ国）は経済成長を続けており、電力需要は約10年で約2.2倍に増加しています。バングラデシュ国の経済活動の中心地であるダッカ都市圏は全国の電力需要の約35%を占めており、今後も電力需要が伸びることが想定されています。

ダッカ都市圏において、経済発展に欠かせない供給信頼度は近年劇的に改善されてきましたが、配電システムの基本的な設備構成の見直しや、配電自動化システムの導入等により、更なる改善の余地があります。また、気候変動対策の一環として再生可能エネルギーの導入が始まっており、将来、大量導入された際に供給信頼度や電力品質に影響を与えることが懸念されています。こうした状況への対策として、ダッカ都市圏の電気事業を担うダッカ電力供給会社とダッカ配電会社では、配電分野の計画策定や運用能力の強化の必要性が高くなっています。JICAはこの分野に関し支援することを目的として、2024年3月から本プロジェクトを開始することとしました。

当社は、中部電力およびy e cと本プロジェクトへの共同参画を通じて、電力の安定供給と低炭素社会の実現を目標とした、ダッカ都市圏の配電マスタープランの策定を支援します。また、ダッカ電力供給会社に配電自動化システム^{※1}の導入、ダッカ配電会社にデマンドサイドマネジメント^{※2}の技術支援を行います。

当社は、中部電力およびy e cと協力し、それぞれの知見と技術力を活かし、バングラデシュ国の配電分野にかかる問題解決に貢献してまいります。

※1：停電の原因区間を自動的に検出し、原因区間以外へ短時間で自動的に電気を送ることができるシステム。

※2：電力等のエネルギー需要家への働きかけを通じて需要量をコントロールすることにより、効率的で望ましい需給関係を形成しようとするもの。

以上

別紙：「バングラデシュ国低炭素社会実現のためのダッカ配電マスタープラン策定プロジェクト」業務の概要

「 Bangladesh 国低炭素社会実現のためのダッカ配電マスタープラン
策定プロジェクト」業務の概要

【業務の概要】

体制：関西電力送配電、中部電力および y e c による共同実施

対象地域： Bangladesh 国 ダッカ都市圏

期間：2024年3月～2027年3月（約37ヶ月）

業務内容：ダッカ都市圏の配電マスタープランの策定支援

ダッカ電力供給会社への配電自動化システムの導入支援

ダッカ配電会社へのデマンドサイドマネジメントの技術支援

役割：〔関西電力送配電〕業務主任者・配電事業戦略／副業務主任者・配電技術／

配電系統／配電技術補助・研修・業務調整

〔中部電力〕配電保守／再エネ導入／再エネ・系統安定化

〔y e c〕経済財務分析／環境社会配慮／

資機材・配電工事・パイロット施工管理

位置関係：



周辺国概要図（左）と Bangladesh 国土（右）

【関係各社の概要】

◇関西電力送配電株式会社

代表者：代表取締役社長 白銀 隆之

設立：2019年

所在地：大阪市北区中之島3-6-16

事業内容：一般送配電事業 等

◇中部電力株式会社

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 林 欣吾

設立：1951年

所在地：名古屋市東区東新町1番地

事業内容：再生可能エネルギー事業、原子力事業、海外事業、
コミュニティサポートインフラ関連事業 等

◇八千代エンジニアリング株式会社

代 表 者 : 代表取締役社長執行役員 高橋 努

設 立 : 1963年

所 在 地 : 東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー

事業内容 : 土木、建築、機械、電気設備等に関する計画、調査、設計、
評価施工、工事・事業監理および技術協力 等

以 上